

健全化比率DB (千歳市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

【*】印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年	
			千歳市	千歳市	千歳市	千歳市	千歳市	
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	0.91	1.84	1.92			
	1-002	実質赤字比率 *	0.95	1.91	2.04			
	1-003	早期健全化基準(11.25~15%)	-12.52	-12.53	-12.52			
	1-004	(参考)公営比率 *	18.92	17.32	18.66			
	1-005	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-)	19.74	18.03	19.85			
	1-006	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	19.83	19.16	20.58			
	1-007	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	20.68	19.94	21.89			
	1-008	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-)	20.68	19.94	21.89			
	1-009	早期健全化基準(16.25~20%)	-17.52	-17.53	-17.52			
	1-010	実質公債費比率 *	11.74	11.47	11.47			
	1-011	実質公債費比率(3ヵ年平均)	11.47	10.80	12.15			
	1-012	単年度実質公債費比率(本年度)	12.05	11.31	13.05			
	1-013	補正単年度実質公債費比率(本年度)	11.80	110.8	108.5			
	1-014	将来負担比率	123.9	116.0	116.5			
	1-015	補正将来負担比率	95.0	88.8	84.9			
	1-016	修正将来負担比率	99.8	92.9	91.1			
	1-017	補正修正将来負担比率	4.13	3.89	5.98			
	1-018	参考資料 *	13.62	13.17	12.86			
	1-019	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	2.59	7.94	8.06			
	1-020	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	2.59	7.94	8.06			
	1-021	標準財政規模増減率(5年)	(本年度/5年前)	7.94	8.06			
	1-022	補正標準財政規模増減率(5年)	(本年度/5年前)	3.74	1.60			
	1-023	人口増減率(5年)	(本年度/5年前)	3.18	3.06			
	1-024	人口増減率(5年)	(本年度/5年前)	3.18	3.06			
	1-025	市町村類型等	(前年度市町村類型等)	都市Ⅱ-3	都市Ⅱ-3	都市Ⅱ-3		
	1-026	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	0.90	1.83	1.92			
	1-027	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	19.82	19.16	20.58			
	1-028	実質公債費比率(3ヵ年平均)	11.7	11.4	11.4			
	1-029	将来負担比率	117.9	110.8	108.4			
	1-030	実質赤字比率	-	-	-			
	連結実質赤字	-	-	-				
	実質公債費比率(3ヵ年平均)	11.7	11.4	11.4				
	将来負担比率	117.9	110.8	108.4				
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	0.90	1.83	1.92		
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-		
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.91	1.84	1.92		
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.95	1.91	2.04		
	2-035	早期健全化基準(11.25~15%)		-12.52	-12.53	-12.52		
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	176,295	355,304	375,537	
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	19,453,893	19,344,935	19,544,244	
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	18,649,841	18,591,813	18,375,383	
	2-039	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	804,052	753,122	1,168,861	
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	一般会計	
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1~	一般会計等1	実質収支額	175,774	354,896	375,072		

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	土地取得事業特	土地取得事業特	土地取得事業特別会計		
2-043		一般会計等2	実質収支額	389	389	389		
2-044		一般会計等3	会計名	霊園事業特別会	霊園事業特別会	霊園事業特別会計		
2-045		一般会計等3	実質収支額	132	19	76		
2-046		一般会計等4	会計名					
2-047		一般会計等4	実質収支額					
2-048		一般会計等5	会計名					
2-049		一般会計等5	実質収支額					
2-050		一般会計等6	会計名					
2-051		一般会計等6	実質収支額					
2-052		一般会計等7	会計名					
2-053		一般会計等7	実質収支額					
2-054		一般会計等8	会計名					
2-055		一般会計等8	実質収支額					
2-056		一般会計等9	会計名					
2-057		一般会計等9	実質収支額					
2-058		一般会計等10	会計名					
2-059		一般会計等10	実質収支額					
2-060		一般会計等11	会計名					
2-061		一般会計等11	実質収支額					
2-062		一般会計等12	会計名					
2-063	一般会計等12	実質収支額						
2-064	一般会計等13	会計名						
2-065	一般会計等13	実質収支額						
2-066	一般会計等14	会計名						
2-067	一般会計等14	実質収支額						
2-068	一般会計等15	会計名						
2-069	一般会計等15	実質収支額						
2-070	一般会計等16	会計名						
2-071	一般会計等16	実質収支額						
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	176,295	355,304	375,537	
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	19.82	19.16	20.58	
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-	
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	19.83	19.16	20.58	
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	20.68	19.94	21.89	
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-17.52	-17.53	-17.52	
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	18.92	17.32	18.66	
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	19.74	18.03	19.85	
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	3,856,908	3,706,742	4,022,679	
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	19,453,893	19,344,935	19,544,244	
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	18,649,841	18,591,813	18,375,383	
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	804,052	753,122	1,168,861	
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	176,295	355,304	375,537
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険特	国民健康保険特	国民健康保険特別会計
	3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	105,986	100,940	320,697
3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	②	②	②	
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険特別会	介護保険特別会	介護保険特別会計	
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	74,911	45,884	13,392	
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	⑤	③	③	
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健特別会	後期高齢者医療	後期高齢者医療特別会計	

3-093		10	公営事業3	実質収支額	184,575	1,466	995	
3-094		11	公営事業4	事業区分	0	⑤	⑤	
3-095		12	公営事業4	会計名		老人保健特別会	老人保健特別会計	
3-096		13	公営事業4	実質収支額		32,560	2,971	
3-097		14	公営事業5	事業区分	0	0	0	
3-098		15	公営事業5	会計名				
3-099		16	公営事業5	実質収支額				
3-100		17	公営事業6	事業区分	0	0	0	
3-101		18	公営事業6	会計名				
3-102		19	公営事業6	実質収支額				
3-103		20	公営事業7	事業区分	0	0	0	
3-104		21	公営事業7	会計名				
3-105		22	公営事業7	実質収支額				
3-106		23	公営事業8	事業区分	0	0	0	
3-107		24	公営事業8	会計名				
3-108		25	公営事業8	実質収支額				
3-109		26	公営事業9	事業区分	0	0	0	
3-110		27	公営事業9	会計名				
3-111		28	公営事業9	実質収支額				
3-112		29	公営事業10	事業区分	0	0	0	
3-113		30	公営事業10	会計名				
3-114		31	公営事業10	実質収支額				
3-115		32	公営事業11	事業区分	0	0	0	
3-116		33	公営事業11	会計名				
3-117		34	公営事業11	実質収支額				
3-118		35	公営事業12	事業区分	0	0	0	
3-119		36	公営事業12	会計名				
3-120		37	公営事業12	実質収支額				
3-121		38	公営事業13	事業区分	0	0	0	
3-122		39	公営事業13	会計名				
3-123		40	公営事業13	実質収支額				
3-124		41	法適1	会計名	水道事業会計	水道事業会計	病院事業会計	
3-125		42	法適1	資金不足・剰余額	1,290,482	1,170,188	1,073,304	
3-126		43	法適2	会計名	病院事業会計	病院事業会計	水道事業会計	
3-127		44	法適2	資金不足・剰余額	863,145	933,950	1,124,040	
3-128		45	法適3	会計名	下水道事業会計	下水道事業会計	下水道事業会計	
3-129		46	法適3	資金不足・剰余額	1,161,355	1,066,290	1,111,583	
3-130		47	法適4	会計名	0	0	0	
3-131		48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-132		49	法適5	会計名	0	0	0	
3-133		50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-134		51	法適6	会計名	0	0	0	
3-135		52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-136		53	法適7	会計名	0	0	0	
3-137		54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-138		55	法適8	会計名	0	0	0	
3-139		56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-140		57	法適9	会計名	0	0	0	
3-141		58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-142		59	法適10	会計名	0	0	0	
3-143		60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0	

3-144	61	法適11	会計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	会計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	会計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	会計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	会計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	会計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	会計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	会計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	会計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	会計名	公設地方卸売市	公設地方卸売市	公設地方卸売市場事業特別会計	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	159	160	160	
3-164	81	法非適2	会計名	0	0	0	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-166	83	法非適3	会計名	0	0	0	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	会計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	会計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	会計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	会計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	会計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	会計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	会計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	会計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	会計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	会計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	会計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	会計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	会計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	会計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	3,856,908	3,706,742	4,022,679	
実質公債費比率	4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	11.73590	11.46659	11.47484	
	4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	11.7	11.4	11.4	
	4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	11.60726	12.12911	11.47131	
	4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	12.12911	11.47131	10.79936	
	4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	11.47131	10.79936	12.15386	
	4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	12.04779	11.30631	13.04944	
	4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	1,941,518	2,061,245	1,927,627	
	4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	2,061,245	1,927,627	1,813,917	
	4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	1,927,627	1,813,917	2,069,976	
	4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	19,223,766	19,473,967	19,453,893	
	4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前々年度分)	18,254,059	18,587,704	18,649,841	
	4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	969,707	886,263	804,052	
	4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	2,497,016	2,479,770	2,650,004	
	4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	19,473,967	19,453,893	19,344,935	
	4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前年度分)	18,587,704	18,649,841	18,591,813	
	4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	886,263	804,052	753,122	
	4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	2,479,770	2,650,004	2,548,405	
	4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	19,453,893	19,344,935	19,544,244	
	4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(本年度分)	18,649,841	18,591,813	18,375,383	
	4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	804,052	753,122	1,168,861	
	4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	2,650,004	2,548,405	2,512,820	
	4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	2,559,279	2,738,977	3,665,128	
	4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0	
	4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	16,667	33,333	50,000	
	4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債	(前々年度分)	1,436,962	1,331,012	1,338,620	
	4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	1,484	911	551	
	4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	423,681	394,954	356,705	
	4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	461	41,828	46,467	
	4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			879,840	
	4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	523,453	511,134	505,491	
4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	950,355	805,018	766,014		
4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	657,857	777,172	939,127		
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	74,356	74,090	74,090		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	8,361	15,934	58,794		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	282,634	296,422	306,488		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	14,838,029	15,159,785	15,696,157		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	3,416,030	3,427,919	2,953,684		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	969,707	886,263	804,052		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立	(前々年度分)	260,472	233,751	223,751	
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	78,978	65,319	43,215	
4-244			社会福祉法人が施設の建設の	(前々年度分)	0	0	0	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	23,409	22,914	22,419	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	60,822	72,970	67,320	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	2,738,977	2,785,288	3,552,651	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			66,700	
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	33,333	50,000	66,666	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	1,331,012	1,338,620	1,170,384	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	911	551	347	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	394,954	356,705	282,504	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	41,828	46,467	28,127	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			805,057	
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	511,134	505,491	463,688	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	805,018	766,014	739,384	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	777,172	939,127	1,016,184	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利(前年度分)	74,090	74,090	72,516	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	15,934	58,794	63,046	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	296,422	306,488	193,587	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	15,159,785	15,696,157	15,782,525	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	3,427,919	2,953,684	2,809,288	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	886,263	804,052	753,122	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0	
4-267		⑥の内訳				
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	233,751	223,751	172,015	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	65,319	43,215	31,817	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	0	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)			0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)			0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	22,914	22,419	21,924	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	72,970	67,320	56,748	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	2,785,288	2,747,594	3,613,143	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			66,700	
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	50,000	133,366	85,897	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	1,338,620	1,170,384	1,232,381	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	551	347	216	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	356,705	282,504	298,797	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	46,467	28,127	16,959	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			731,297	
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	505,491	463,688	389,393	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	766,014	739,384	715,736	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	939,127	1,016,184	1,080,616	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利(本年度分)	74,090	72,516	58,411	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	58,794	63,046	65,185	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	306,488	193,587	203,479	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	15,696,157	15,782,525	15,265,945	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	2,953,684	2,809,288	3,109,438	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	804,052	753,122	1,168,861	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0	
4-294		⑥の内訳				
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	223,751	172,015	163,777	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	43,215	31,817	20,137		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	0		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	22,419	21,924	59,011		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	67,320	56,748	55,872		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	117.976	110.826	108.487	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	117.9	110.8	108.4	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	123.905	116.029	116.481	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	95.024	88.758	84.868	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	99.799	92.924	91.121	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	61,825,448	58,930,917	57,963,904	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	42,000,886	40,315,987	39,487,031	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	19,824,562	18,614,930	18,476,873	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	19,453,893	19,344,935	19,544,244	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	18,649,841	18,591,813	18,375,383	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	804,052	753,122	1,168,861	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	2,650,004	2,548,405	2,512,820	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	16,803,889	16,796,530	17,031,424	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	35,632,425	35,646,620	36,423,671	
	5-317	に用いた、将来負担	債務負担行為に基づく支出予定額		4,681,650	3,457,823	2,233,864	
	5-318	額等の算出に係る基	公営企業債等繰入見込額		13,773,727	12,977,970	12,537,011	
	5-319	礎数値	組合等負担等見込額		6,151	3,791	1,942	
	5-320	将来負担	退職手当負担見込額		7,334,124	6,524,296	6,523,974	
	5-321	比率=[A-B]/[C-D]	設立法人の負債額等負担見込額	計	397,371	320,417	243,442	
	5-322	*100		地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	0	0	0	
	5-324			第三セクター等	397,371	320,417	243,442	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	5,636,034	5,687,731	5,585,355	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	8,125,578	6,948,720	6,253,628
	5-329			うち都市計画税	4,575,073	4,033,476	2,849,347	
	5-330			基準財政需要額算入見込額	28,239,274	27,679,536	27,648,048	
	5-331		A	将来負担額	合計	61,825,448	58,930,917	57,963,904
	5-332		B	充当可能財源等	合計	42,000,886	40,315,987	39,487,031
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	19,824,562	18,614,930	18,476,873
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	2,650,004	2,548,405	2,512,820
	5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	16,803,889	16,796,530	17,031,424
	参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は実質赤字比率(-)		0.90	1.83	1.92
		6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は連結実質赤字比率(-)		19.82	19.16	20.58
6-338		(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		11.7	11.4	11.4	
6-339			将来負担比率		117.9	110.8	108.4	
6-340			実質赤字比率	-	-	-	-	
6-341		総務省公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-	-	
6-342			実質公債費比率(3ヵ年平均)		11.7	11.4	11.4	
6-343			将来負担比率		117.9	110.8	108.4	
6-344		参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		0.38	0.77	2.27	
6-345		⇒歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		8.36	8.03	13.59	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		4.18	3.93	3.99		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		42.97	40.31	28.51		

6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	0.76	1.43	4.32	
6-349	⇒ 歳入一般財源等	連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	16.70	14.93	25.86	
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	8.35	7.30	7.59	
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	85.83	74.96	54.26	
6-352	参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	1.16	2.34	6.76	
6-353	⇒ 基準財政需要額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	25.33	24.40	40.49	
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	12.66	11.94	11.88	
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	130.17	122.51	84.95	
6-356	参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	1.44	2.87	8.52	
6-357	⇒ 基準財政収入額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	31.49	29.94	51.04	
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	15.74	14.65	14.98	
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	161.84	150.35	107.08	
6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	1.91	3.83	10.97	
6-361	⇒ 住民基本台帳人口	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	41.78	39.97	65.71	
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	20.88	19.56	19.28	
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	214.73	200.74	137.85	
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	176,295	355,304	1,021,452	
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	3,856,908	3,706,742	6,118,592	
6-366		実質公債費負担額	1,927,627	1,813,917	1,795,687	
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	19,824,562	18,614,930	12,836,069	
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	46,132,762	46,183,264	45,024,719	
6-369		(2)歳入一般財源等	23,098,266	24,833,185	23,656,447	
6-370		(3)基準財政需要額	15,229,397	15,194,334	15,109,879	
6-371		(4)基準財政収入額	12,249,667	12,381,400	11,986,853	
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	92,323	92,732	93,117	
対前年増減	7-373 実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率		0.93	0.08	
	7-374 対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率		0.97	0.13	
	7-375	早期健全化基準		0.00	0.01	
	7-376 (参考)公営比率	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率		-1.60	1.34	
	7-377 対前年増減*	補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率		-1.71	1.82	
	7-378 連結実質赤字比率	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率		-0.66	1.42	
	7-379 対前年増減*	補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率		-0.74	1.95	
	7-380	早期健全化基準		0.00	0.01	
	7-381 実質公債費比率	実質公債費比率(3年平均)		-0.27	0.01	
	7-382 対前年増減*	単年度実質公債費比率		-0.67	1.35	
	7-383	補正単年度実質公債費比率		-0.74	1.74	
	7-384 将来負担比率	将来負担比率		-7.15	-2.34	
	7-385 対前年増減*	補正将来負担比率		-7.88	0.45	
	7-386	修正将来負担比		-6.27	-3.89	
	7-387	補正修正将来負担比率		-6.87	-1.80	
	7-388 健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額		179,009	666,148	
	7-389 対前年増減*	連結実質黒字額又は赤字額		-150,166	2,411,850	
	7-390	実質公債費負担額		-113,710	-18,230	
	7-391	将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-1,209,632	-5,778,861	
	7-392 健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		-108,958	199,309	
	7-393 対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		-58,028	-216,430	
	7-394	臨時財政対策債発行可能額		-50,930	415,739	
	7-395 参考比率分母	歳入総額		50,502	-1,158,545	
	7-396 対前年増減*	歳入一般財源等		1,734,919	-1,176,738	
	7-397	基準財政需要額		-35,063	-84,455	
	7-398	基準財政収入額		131,733	-394,547	

団体指定・健全化比率DB

千歳市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館
<http://zaisei.net/>